

入 札 公 告

制限付き一般競争入札を執行するので、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 6 の規定により、次のとおり公告する。

平成 2 2 年 7 月 5 日

名取市長 佐々木 一十郎

1 制限付き一般競争入札に付する工事

- (1) 工 事 番 号 第 32 号
- (2) 工 事 名 高館準幹線築造工事
- (3) 工 事 場 所 名取市 高館熊野堂 地内
- (4) 工 期 契約締結の翌日から平成 2 3 年 3 月 1 0 日まで
- (5) 入札担当課 名取市総務部財政課
- (6) 工事担当課 名取市建設部下水道課
- (7) 工 事 概 要 施工延長 L = 418.30m
開削延長 L = 309.90m、推進延長 L = 108.40m
VP 200 L = 105.70m、PRP 200 L = 300.00m、組立 1 号人孔 N = 14 基
- (8) 契 約 条 件 名取市契約規則による
契約保証金 契約金額の 1 0 % の額
前 払 金 有 (4 0 % 以 内)
支払方法 出来高部分払 無 (- 以 内) 完成払
- (9) 入 札 方 法 入札時に価格のほかに価格以外の要素も加味し評価の対象に加え、価格と価格以外の要素両面から最も優れたものをもって落札者を決定する総合評価競争入札方式（特別簡易型）の事後審査型

2 入札参加資格

- (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当しない者であること。
- (2) 名取市競争入札参加資格者で、次の事項に全て該当すること。
 - 当該対象工事に対応する工事種類について、平成 21・22 年度名取市競争入札参加資格者名簿に登載されている者であること。
 - 名取市登録業者に対する指名停止基準第 3 条第 1 項の規定による指名停止の期間中でない者であること。
 - 当該対象工事に建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）第 26 条による主任技術者等必要かつ適正な人員を配置することができる者であること。
 - 建設業法第 3 条第 2 項に規定する土木一式工事の建設業者で、宮城県内に同条第 1 項に規定する営業所の内本店を有する者であること。
 - 建設業法第 27 条の 23 に規定する経営事項審査の結果の土木一式工事の総合評定値 (P) が市内業者（営業所を有する者）7 5 0 点以上、市外業者 9 5 0 点以上の者であること。

過去5年間において、同種（下水道推進工事）の工事を元請として施工した実績があること。

経常建設共同企業体とその構成員は、重複しての入札参加は認めない。

- (3) 名取市入札契約に係る暴力団等排除措置要綱（平20年10月29日名取市告示第121号）別表各号に規定する次のいずれかに該当するときは、入札に参加することはできない。なお、入札に参加しようとする者の使用人が入札に参加しようとする者の業務として行った行為は、入札に参加しようとする者の行為とみなす。

入札に参加しようとする者の役員等（法人の場合は、非常勤を含む役員及び支配人並びに支店又は営業所の代表者、その他の団体の場合は、法人の役員等と同様の責任を有する代表者及び理事等、個人の場合は、その者並びに支配人及び営業所の代表者をいう。以下同じ。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）である場合、又は暴力団員が経営に事実上参加していると認められるとき。

入札に参加しようとする者又はその役員等が、自社、自己若しくは第三者の不正な利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴対法第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）、暴力団員又は暴力団、暴力団員に協力し、関与する等これと関わりを持つ者として、警察から通報があった者若しくは警察が確認した者（以下「暴力団関係者」という。）の威力を利用するなどしていると認められるとき。

入札に参加しようとする者又はその役員等が、暴力団、暴力団員若しくは暴力団関係者（以下「暴力団等」という。）又は暴力団等が経営若しくは運営に関与していると認められる法人等に対して、資金等を提供し、又は便宜を供与するなど積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与していると認められるとき。

入札に参加しようとする者又はその役員等が、暴力団等と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。

入札に参加しようとする者又はその役員等が、暴力団等であることを知りながら、これと取引したり、又は不当に利用していると認められるとき。

3 総合評価に関する事項

総合評価競争入札方式（特別簡易型）における評価項目、評価基準及び落札者決定方法等は「名取市総合評価競争入札方式落札者決定基準（平成22年6月）」による。

4 入札参加申請

入札参加申請者は、「制限付き一般競争入札参加申請書」及び「価格以外の評価項目・評価基準」（正副2部、内1部は受付印押印後返却）のほか、11-(3)に示す提出書類（1部）を持参により提出しなければならない。ただし、提出資料の作成に係る費用は提出者の負担とする。

(1) 提出先 名取市総務部財政課契約係

(2) 提出期間 平成22年7月6日（火）から平成22年7月15日（木）まで

ただし、名取市の休日を定める条例（平成元年名取市条例第16号）第1条に規定する市の休日を除き、午前8時30分から午後5時00分までとする。（以下、同じ。）

5 設計図書の閲覧及び貸出

- (1) 閲覧期間 平成22年7月5日(月)から平成22年7月22日(木)まで。
- (2) 閲覧場所 名取市役所 4階閲覧室(財政課西隣)
- (3) 貸 出 設計図書等の貸出は、半日を限度とする。

6 設計図書に関する質問等

- (1) 受付期間 平成22年7月5日(月)から平成22年7月15日(木)まで
 - * 質問は指定の用紙で社印を押印し、名取市役所4階財政課まで持参のこと。社印のない場合は無効とする。なお、質問が無い場合は、連絡不要。
- (2) 受付場所 総務部財政課契約係
- (3) 質問回答 平成22年7月20日(火)から平成22年7月22日(木)まで、閲覧室(財政課西隣)において閲覧に供する。
 - * 入札参加者は、全ての質問内容を把握し、その内容が入札条件に含まれるものとする。

7 入札執行の日時及び場所等

- (1) 日 時 平成22年7月23日(金) 午前10時20分
- (2) 場 所 名取市役所 6階小会議室
 - * 受付印の押印された制限付き一般競争入札参加申請書を持参すること。
- (3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の5に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の105分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (4) 初度の入札において予定価格と最低制限価格の制限の範囲内の価格の入札がない場合は、再度の入札を行うものとし、入札回数は、初度の入札及び再度の入札を合わせ2回を限度とする。
ただし、初度の入札において最低制限価格より低い価格で入札をしたものは、再度の入札に参加することはできない。
- (5) 郵送及び電報による入札は、認めない。
- (6) 入札保証金は、免除する。

8 最低制限価格の適用

設定する。

9 入札の取り止め

本公告に示した入札参加申請者の数が2に満たない場合、または、十分な競争性を確保し得ないと判断する場合には、当該制限付き一般競争入札を取り止めることがある。

10 入札の無効

本公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反

した入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者又は落札候補者としていた場合には、その決定を取り消す。

11 入札参加資格の確認・落札者の決定方法

- (1) 落札候補者の決定については、開札後、落札決定を保留し、入札を行った者のうち、予定価格と最低制限価格の制限の範囲内で入札した者について総合評価を行い、総合評価点が高最も高い者を落札候補者とする。ただし、総合評価点の最も高い者が2者以上あるときは、入札価格が低い者を落札候補者とする。また、入札価格が同じ者が2者以上あるときは、くじを引かせて落札候補者とする。
- (2) 落札者の決定については、提出された書類を基に入札参加資格の有無及び総合評価点の根拠を審査し、入札参加資格を有していると認められた場合には、その者を落札者として決定し、FAXで通知する。
- (3) 入札参加資格審査及び総合評価に係る提出書類（以下の該当するものについて、A4版にて記載順に袋とじ等とすること）

一般競争入札参加資格確認申請書（様式第1号）

配置予定の技術者に関する調書（様式第3号）

- * 添付書類：主任（監理）技術者及び、営業所専任技術者の、合格証明書・監理技術者資格者証（表裏両面）・監理技術者講習修了証・健康保険証の各写し

経営規模等評価結果通知書・総合評価値通知書又は経営事項審査結果通知書の写し（直近のもの）

建設業の許可書の写し又は許可証明書

入札参加資格にある、過去5年間における同種の工事の元請施行した「同種工事の施工実績書」（別記様式2）及び工事契約書写し等（入札参加資格に設定した場合のみ）

名取市総合評価競争入札方式落札者決定基準に係る評価のための、

- 1 - 「同種工事の施工実績書」（別記様式2）（「価格以外の評価点評価項目・評価基準」の「同種、類似工事の条件」に該当するもの）
- 1 - 工事成績考査結果通知書の写し等（成績の最も高いもの）
- 1 - 宮城県の優良工事表彰の表彰状の写し
- 2 - 「主任（監理）技術者等の工事施工実績」（別記様式3）、及びそれを証するCORINS、契約書等の写し（「価格以外の評価点評価項目・評価基準」の「同種、類似工事の条件」に該当するもの）
- 2 - 配置予定技術者の工事成績考査結果通知書の写し（成績の最も高いもの）
- 2 - 配置予定技術者としての表彰状の写し
- 3 - 除雪業務の受託活動状況がわかる書類の写し
- 3 - 防災協定書等の写し
- 3 - 「災害時の（協定等による）活動実績」（別記様式4）及び確認できる書類等の写し
- 3 - 地域貢献活動に参加したことが確認できる報告書等の写し

- (4) 入札参加資格の審査の結果、落札候補者が入札参加資格を有していないと認められた場合には、当該落札候補者の入札を無効とし、次順位の者を新たな落札候補者とし、入札参加資格の審査を行うものとする。

- (5) 入札参加資格を有すると認められなかった者には、審査結果をFAXで通知し、その理由について審査結果通知後2日以内に書面で問い合わせをすることができる。
- (6) 入札参加資格の審査が終了し、入札結果が確定した場合は、その結果を名取市役所財政課及び市のホームページにて公表する。

12 その他

- (1) 入札参加者は、名取市建設工事競争入札参加心得（平成21年名取市告示第11号）を遵守すること。
- (2) 閲覧に供する設計図書には、積算時に文字等の記入はしないこと。
- (3) 入札終了後、設計内訳書の提示を求める場合がある。ただし、入札会場への持参は不要とする。

13 連絡先

- (1) 詳細又は不明な点については、名取市総務部財政課契約係に照会のこと。
(名取市総務部財政課契約係 電話：022-384-2111内線435・431)

制限付き一般競争入札参加申請書

平成 年 月 日

名 取 市 長 あて

入札参加承認番号
住 所
会 社 名
代 表 者 名

平成22年7月5日付けで入札公告のありました下記工事について、入札参加条件及び入札心得を承諾の上参加申請します。

なお、この申請書は、事実と相違なく、落札し契約締結した場合は建設業法等関係法令の遵守及び入札公告の条件に従うことを誓約します。

記

- 1 工事番号 第32号
- 2 工事名 高館準幹線築造工事
- 3 許可を受けている建設業

許可区分	国土交通大臣・	知事
許可	特定建設業	・ 一般建設業
許可番号	第_____号	
許可の有効期限	平成_____年_____月_____日～	
	平成_____年_____月_____日	

建設業の種類

本申請書は2部を提出のこと。（申請時の確認書類等の添付は不要）
落札候補者となった場合は、指定した確認書類を提出すること。

価格以外の評価点評価項目・評価基準

工事番号・工事名 第32号 高館準幹線築造工事

申請企業名：

工事担当課 建設部 下水道課

評価項目	評価内容	評価基準	配点	評価点	
企業の施工実績	施工実績	過去5年間の同種工事の施工実績	a 国・宮城県・名取市の発注工事で実績あり(2件以上)	2	
		b 国・宮城県・名取市の発注工事で実績あり(1件)	1		
	工事成績	名取市発注工事における過去2年間の工事成績	a 80点以上あり	1	
			b 65点以上 80点未満	0.5	
			c 65点未満(又は実績無し)	0	
	優良工事	宮城県における過去2年間の優良工事表彰の有無	a 宮城県の表彰実績あり	1	
配置予定技術者の能力	保有資格	主任技術者等の保有する資格	a 1級施工(管理)技士・建築士等の監理技術者となりうる国家資格	2	
			b 2級施工(管理)技士・建築士等の国家資格	1	
			c 10年以上の経験又はその他の資格	0	
	類似工事	過去5年間の同種・類似工事の施工実績	a 国・宮城県・名取市の発注工事で実績あり(2件以上)	2	
			b 国・宮城県・名取市の発注工事で実績あり(1件)	1	
	工事成績	名取市発注工事における過去2年間の工事成績	a 80点以上あり	1	
			b 65点以上 80点未満	0.5	
			c 65点未満(又は実績無し)	0	
	優良表彰	宮城県における過去2年間の優良表彰の有無	a 宮城県の表彰実績あり	1	
	地域	営業拠点	本店の所在地	a 名取市内に本店あり	3
b 名取市内に営業所等あり				2	
c 宮城県内に本店又は営業所あり				1	
除雪活動	名取市における除雪業務の受託活動実績	a 除雪業務の受託活動実績あり	1		
貢献	防災協定等	防災協定等の締結の有無	a 名取市との協定あり	2	
			b 宮城県との協定あり(名取市とは協定なし)	1	
献	防災活動	宮城県内の災害時の活動実績	a 活動実績あり	2	
	地域貢献	名取市内における過去1年間の地域貢献活動	a 地域貢献活動の実施あり(2回以上)	2	
			b 地域貢献活動の実績あり(1回)	1	
合 計				20	

同種、類似工事の条件	下水道推進工事(口径 200mm以上でかつ本管施工延長 L = 100m以上の工事)
------------	--

各評価項目について、評価基準より1項目を選択しその配点を評価点欄に記入すること。

評価基準・配点に該当するものがない場合は、評価点欄に「0」を記入すること。

公告に示す評価項目を証する資料等を提出すること。

評価値 = 価格評価点 + 価格以外の評価点 (加算方式)

・価格評価点：最低入札価格者 = 80点、以下 (80 × (最低入札価格 / 入札価格))

・価格以外的评价点：最高20点 (上記評価項目・基準より算出)

(様式第1号)

一般競争入札参加資格確認申請書

平成 年 月 日

名 取 市 長 あて

入札参加承認番号

住 所

会 社 名

代 表 者 名

平成 年 月 日付けで入札公告のありました下記工事に係る入札に参加する資格について、確認されたく申請します。

なお、この申請書及びその添付書類については、事実と相違なく、落札し契約締結した場合は建設業法及び入札公告の条件に従い適正に技術者を配置することを誓約します。

記

1 工事番号

2 工 事 名

3 工事場所

4 添付書類(レでチェック)

配置予定の技術者に関する調書

添付書類：主任(監理)技術者及び営業所専任技術者の、合格証明書・監理技術者資格者証(表裏両面)・監理技術者講習修了証・健康保険証の各写し
経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書又は経営事項審査結果通知書の写し(直近のもの)

建設業の許可書の写し又は許可証明書

その他、入札公告で必要した書類

本申請書はA4版袋とじにより1部を提出のこと。

(様式第3号)

配置予定の技術者に関する調書

主任 技術者 ・ 監理 技術者	会 社 名		
	氏 名 (フリガナ)		
	資格名称 (該当条項)		
	免許又は認定番号		
	監理技術者資格者証番号		
	施工管理経験 (類似工事)	工 事 名	
		発 注 者	
		契 約 金 額	
		工 期	
		受注形態	
	工事内容		
営業所専任 技術者	氏 名 (フリガナ)		
	資格名称 (該当条項)		
	免許又は認定番号		
	監理技術者資格者証番号		

添付書類：主任（監理）技術者及び営業所専任技術者の、合格証明書・監理技術者資格者証（表裏両面）・監理技術者講習修了証・健康保険証の各写し

- 注1 配置予定の技術者が建設業法第7条第2号イ，ロ若しくはハ又は同法第15条第2号ロ若しくはハに該当する場合，資格名称欄には該当する条項を記入してください。
- 注2 配置予定の技術者が建設業法第7条第2号イ若しくはロ又は同法第15条第2号ロに該当する場合，免許又は認定番号欄は空欄としてください。
- 注3 施工管理経験の欄には，類似工事を施工した経験があれば必要最小限の具体的項目を記入してください。
- 注4 受注形態の欄には，単体又は共同企業体で受注の区分を記入してください。また，共同企業体での受注の場合は，代表者か構成員かの区分を明記するとともに，出資比率も明記してください。

(別記様式2)

同種工事の施工実績書

1 工事名 第 号 _____ 工事

2 会社名 _____

同種工事の条件		入札参加条件 ・ 総合評価における同種、類似工事の条件 ・
工事 名 称	工事名称	
	発注機関名	
	施工場所	
	契約金額	
	工期	
	受注形態等	
工事 内 容	同種工事の条件を満たす工事であることが確認できる内容を記述すること。	

注) 同種工事の施工実績については、記載する工事のCORINS(登録されていない場合は契約書(工事名、契約金額、工期、発注者、請負者の確認ができる部分))の写しを提出すること。ただし、CORINS等での記載内容で同種工事の施工実績が不明な場合については、平面図、構造図、数量総括表等を必ず添付すること。

注) 同種工事の施工実績が名取市の発注した工事である場合にあっては、当該工事に係る工事成績評定通知書の写しを添付すること。

注) 同種工事の条件欄には、入札参加資格に定められている条件、又は、総合評価のための「価格以外の評価点評価項目・評価基準」に示す「同種、類似工事の条件」をそれぞれ記載すること。

(別記様式3)

主任(監理)技術者等の資格・工事实績

1 工事名 第 号 工事

2 会社名

配置予定技術者の従事役職・氏名		
最終学歴		
法令による資格・免許		
技術者表彰[表彰名・工事名] (表彰者・年月日)		
工事 経 験 の 概 要	工事名称	
	発注機関名	
	施工場所	
	契約金額	
	工期	
	受注形態等	
	従事役職	
工事内容	同種の工事の条件を満たすことが確認できる内容を記述すること。	
申請時における他工事の従事状況等	工事名称	
	発注機関名	
	工期	
	従事役職	
	本工事と重複する場合の対応措置	
	CORINS登録の有無	

注1) 申請時における他工事の従事状況は、従事しているすべての工事について、本工事を落札した場合の技術者の配置予定等を記入すること。(従事している工事の従事役職はすべて記入すること。)

注2) 複数出す場合は、複数枚となっても良い。

注3) 主任(監理)技術者の経験等については、記載するCORINS(登録されていない場合は契約書(工事名、契約金額、工期、発注者、請負者の確認ができる部分))の写しを提出すること。ただし、CORINS等での記載内容で配置予定技術者の経験等が不明な場合については平面図、構造図、数量総括表等を必ず添付すること。主任(監理)技術者の経験について、名取市の発注した工事である場合にあっては、当該工事に係る工事成績評定通知書の写しを添付すること。

(別記様式4)

災害時の(協定等による)活動実績

1 工事名 第 号 _____ 工事

2 会社名 _____

災害協定等の有無	あり、なし (どちらか一方を記入すること。)
協定の相手方及び協定名	協定名： 相手方： 協定書写し：別添に添付する。 (注：個別工事の依頼文のみ添付しただけでは、当該工事内容が災害協定に基づくものであるのか明確に判断できないことから実績として認めないので、協定書の写しを必ず添付すること。)
災害対応の出動の有無	あり、なし (どちらか一方を記入すること。) の協定に基づかない出動実績でもよい。
災害対応の出動の要請機関	
災害の状況(内容)等	
災害対応(復旧)等の内容	

名取市総合評価競争入札方式落札者決定基準

(平成22年6月)

名 取 市

1 総則

本「落札者決定基準」は、名取市が発注する建設工事の請負者の選定を、名取市建設工事総合評価競争入札方式（特別簡易型）で実施するにあたって、落札者を決定するための基準を示すものである。

2 総合評価に関する事項

（１）落札候補者の決定方法

落札候補者は、入札価格が予定価格以下で、かつ、最低制限価格以上で入札した者のうち、総合評価を行った結果、総合評価点が最も高い者とする。ただし、総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、入札価格が低い者を落札候補者とし、入札価格の同じ者（以下「同点者」という。）が２者以上あるときは、くじ引きにより落札候補者とするものとする。

（２）総合評価の方法

総合評価点の算定方法

総合評価点は、次式により算定する。

$$\text{総合評価点} = \text{価格評価点} + \text{価格以外の評価点}$$

価格評価点と価格以外の評価点の配点は、次のとおりとする。

- ア 価格評価点 80.00点
- イ 価格以外の評価点 20.00点
- ウ 総合評価点 ア+イの合計で100.00点を満点とする。

〔評価点は、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位とする。〕

価格評価点の算定方法

- ア 最も低い価格の入札額を満点（80.00点）とする。
- イ 以降、次の式で価格評価点を積算する。
最低入札価格 / 入札価格 × 80 = 第2位以降の価格評価点
- ウ 予定価格を上回った入札及び最低制限価格を下回った入札は、価格評価対象外とする。

価格以外の評価点算定方法

別紙1～2による。ただし、評価点を証する資料等の提出がない者は、失格とする。

錯誤等の申告の取扱い

- ア 入札参加者が有している実績以下の内容で申告した場合、入札参加者の申告内容を最大点として評価する。
- イ 入札参加者が有している実績以上の内容で申告した場合、当該申告に関わる項目の評価点を最低点とする。

（３）その他

配置予定の技術者の変更は、原則として認めない。ただし、工場製作等を含む工事、又は、技術者のやむを得ない事情（病気、退職等）により変更が必要と監督職員が認めた場合を除く。

提出された資料等の適否を判断するため、必要に応じヒアリングを行うこともある。

価格以外の評価点の評価項目及び評価点の配分表

評価項目		評価内容	特別簡易型	
			配点(満点)	評価点
企業の 施工実績	施工実績	過去5年間の同種工事の施工実績	2	
	工事成績	名取市発注工事における過去2年間の工事成績	1	
	優良工事	宮城県における過去2年間の優良工事表彰の有無	1	
	小 計		4	
配置予定 技術者の 能力	保有資格	主任技術者等の保有する資格	2	
	類似工事	過去5年間の同種・類似工事の施工実績	2	
	工事成績	名取市発注工事における過去2年間の工事成績	1	
	優良表彰	宮城県における過去2年間の優良表彰の有無	1	
	小 計		6	
地域 貢献	営業拠点	本店の所在地	3	
	除雪活動	名取市における除雪業務の受託活動実績	1	
	防災協定等	防災協定等の締結の有無	2	
	防災活動	宮城県内の災害時の活動実績	2	
	地域貢献	名取市内における過去1年間の地域貢献活動	2	
	小 計		10	
			20	

1. 企業の施工実績

過去5年間の同種工事の施工実績

評価基準	評価点
国、宮城県、名取市の発注工事で実績あり（2件以上）	2
国、宮城県、名取市の発注工事で実績あり（1件）	1

以下のすべての要件を満たし、工事の内容が確認できる書類を添付すること。

- ・同種工事とは、本入札に係る工事と同種の工事、又は、公告において入札参加資格に施工実績を示した場合は、その入札参加資格にある工種を含む工事とする。
- ・本入札に係る公告日を基準とし、直前5か年度及び本入札に係る公告日までに完成し、引渡しが完了した工事を対象とする。

名取市発注工事における過去2年間の工事成績

評価基準	評価点
80点以上あり	1
65点以上80点未満	0.5
65点未満（又は実績無し）	0

以下の要件を満たし、名取市発注の工事のうち、成績の最も高いものの工事成績考査結果通知書の写し等を1件提出すること。

- ・本入札に係る公告日を基準とし、直前2か年度及び本入札に係る公告日までに完成し、引渡しが完了した工事を対象とする。

宮城県における過去2年間の優良工事表彰の有無

評価基準	評価点
宮城県の表彰実績あり	1

以下の要件を満たし、事業所としての表彰状の写し等を提出すること。

- ・本入札に係る公告日を基準とし、直前2か年度及び本入札に係る公告日までに表彰を受けた工事を対象とする。

2. 配置予定技術者の能力

主任技術者等の保有する資格

評価基準	評価点
1級施工(管理)技士・建築士等の監理技術者となりうる国家資格	2
2級施工(管理)技士・建築士等の国家資格	1
10年以上の経験又はその他の資格	0

保有資格を確認できる書面の写し等を提出すること。

過去5年間の同種・類似工事の施工実績

評価基準	評価点
国、宮城県、名取市の発注工事で実績あり（2件以上）	2
国、宮城県、名取市の発注工事で実績あり（1件）	1

以下のすべての要件を満たすこと。

- ・同種・類似工事とは、本入札に係る工事と同種の工事、又は、公告において入札参加資格に施工実績を示した場合は、その参加資格にある工種を含む工事とし、配置予定技術

者が直接管理（従事期間割合 90%以上）した工事とする。

- ・本入札に係る公告日を基準とし、直前 5 か年度及び本入札に係る公告日までに完成し、引渡しが完了した工事を対象とする。

名取市発注工事における過去 2 年間の工事成績

評価基準	評価点
80 点以上あり	1
65 点以上 80 点未満	0.5
65 点未満（又は実績無し）	0

名取市発注の工事のうち、配置予定技術者が直接管理（従事期間割合 90%以上）した成績の最も高いものの工事成績考査結果通知書の写し等を 1 件提出すること。

以下の要件を満たすこと。

- ・本入札に係る公告日を基準とし、直前 2 か年度及び本入札に係る公告日までに完成し、引渡しが完了した工事を対象とする。

宮城県における過去 2 年間の優良表彰の有無

評価基準	評価点
宮城県の表彰実績あり	1

以下の要件を満たし、個人としての表彰状の写し等を提出すること。

- ・優良表彰とは、宮城県建設工事事故防止優良者表彰等の公的機関からの表彰とし、他の関係団体等からの表彰は含まないこと。
- ・本入札に係る公告日を基準とし、直前 2 か年度及び本入札に係る公告日までに表彰を受けた工事を対象とする。

3. 地域貢献

本店の所在地

評価基準	評価点
名取市内に本店あり	3
名取市内に営業所等あり	2
宮城県内に本店又は営業所等あり	1

以下の要件を満たすこと。

- ・営業所等とは、入札及び契約行為において本店の受任を受けて本店と同様の権限を有するものとする。
- ・本入札に係る公告日を基準とし、名取市の承認を受けたものとする。

名取市内における除雪業務の受託活動実績

評価基準	評価点
除雪業務の受託活動実績あり	1

以下の要件を満たし、業務委託契約書の写し等を1件提出すること

- ・本入札に係る公告日を基準とし、直前2か年度及び本入札に係る公告日までに受託した市道及び県道並びに国道に係る業務を対象とする。

防災協定等の締結の有無

評価基準	評価点
名取市との協定あり	2
宮城県との協定あり（名取市とは協定なし）	1

協定書の写し等を添付すること。ただし、加入団体が協定を締結している場合は、団体への加入証明等をも添付すること。

以下の要件を満たすこと。

- ・本入札に係る公告日を基準とする。

宮城県内の災害時の活動実績

評価基準	評価点
活動実績あり	2

以下の要件を満たし、公的機関からの依頼による活動要領及び事業所として参加したことが確認できる報告書、公的機関の証明書、感謝状、御礼状の写し等を添付すること。

- ・本入札に係る公告日を基準とし、直前5か年度及び本入札に係る公告日までに完成し、引渡し完了した工事を対象とする。

名取市内における過去 1 年間の地域貢献活動

評 価 基 準	評価点
地域貢献活動の実績あり（2 回以上）	2
地域貢献活動の実績あり（1 回）	1

以下のすべての要件を満たし、事業所として参加したことが確認できる報告書、公的機関の施設管理者の証明書、御礼状の写し等を添付すること。

- ・地域貢献活動とは、名取市内において、事業所として参加した公的機関が主催又は後援する「道路ふれあい月間道路清掃」、「閑上海岸一斉清掃」等、及び自主的に行った地域活動のうち公的機関から活動証明証等の交付を受けられるものとする。
- ・町内会行事や P T A 行事等による清掃作業等は含まない。
- ・本入札に係る公告日を基準とし、直前 1 か年度及び本入札に係る公告日までの実績を対象とする。